

紀伊半島三県議会交流会議

7月26日、奈良県川上村において、三重県、奈良県、和歌山県の三県議会による、第7回紀伊半島三県議会交流会議を開催し、観光振興などについて意見交換を行い、次のとおり合意しました。

○観光振興については、アンテナショップなどを活用した首都圏での情報発信の必要性について認識を共有するとともに、熊野古道世界遺産登録10周年に向け、誘客などへの広域的な連携、取り組みの推進について引き続き協力していくこと。

○大規模災害に備えた「安心・安全」については、南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備えるため、災害に強い安心・安全なまちづくりの課題について議論が行われ、災害復旧支援の充実と、紀伊半島における交通体系の早期整備促進について、引き続き国へ強く要望していくこと。



交流会議の様子

「平成25年版 成果レポート」に基づく今後の「県政運営」等に関する申し入れ

8月2日、予算決算常任委員会および各行政部門別常任委員会から知事に対し、「平成25年版成果レポート」に基づく今後の「県政運営」等に関して次のとおり申し入れを行いました。

1 首都圏営業拠点「三重テラス」を活用した三重の魅力発信について

一日でも早く首都圏営業拠点「三重テラス」を開設し、三重の魅力を中心に打ち出した営業活動や情報発信を戦略的かつ効果的に進められ、県内産業や地域経済の活性化、観光客の増加などにつなげられること。

2 財政運営について

極めて厳しい財政状況の中、「みえ県民力ビジョン」を着実に推進するため、歳出の見直しや歳入確保の取り組みをさらに進めることで、必要な財源の確保に努めるとともに、中長期的には県債残高の抑制に努め、持続可能で健全な県財政を確立されること。

インターンシップ実習生の受け入れ

三重県議会では、議会における政策立案の充実、学生のキャリア形成の支援、地方分権の推進に資する人材の育成などを目的として、平成21年度より、インターンシップ実習生を議会事務局において受け入れていきます。

今年度も、9月17日から27日まで、北海道大学公共政策大学院と京都大学公共政策大学院の学生各1人を実習生として受け入れました。

実習生には、議会の基本的な活動に関する業務として、本会議等に関する事務や各種の資料作成などに携わってもらい、議会事務局における実務を経験していただきました。

今回の実習を通して、お二人からは、「本会議などでの審議が活発に行われていると感じている」と感じました。「今後の学習や就職活動に活かしていきたい」といった感想をいただいています。



正副議長に抱負を述べる実習生

会議の開催状況 (会議の様子は、一部を除き県議会ホームページの「議会中継」からご覧いただけます。)

9月

- 6日 選挙区調査特別委員会 所管事項の調査
- 13日 本会議 議案13件・認定議案4件上程、議提議案1件上程・可決 戦略企画雇用経済常任委員会 所管事項の調査
- 19日 本会議 議案に関する質疑(4人)
- 24日 本会議 一般質問(5人)

- 26日 本会議 一般質問(4人)
- 30日 本会議 一般質問(4人) 「実はそれ、ぜんぶ三重なんです!」 連携調査特別委員会 参考人の出席要求について

10月

- 1日 予算決算常任委員会 企業会計決算認定議案の審査 選挙区調査特別委員会 所管事項の調査
- 3~4日、7~8日 各常任委員会・分科会 議案の審査、所管事項の調査

- 10日 「実はそれ、ぜんぶ三重なんです!」 連携調査特別委員会 所管事項の調査(参考人からの意見聴取など)
- 11日 本会議 代表質問(2人)、議案2件上程 予算決算常任委員会 議案の審査 健康福祉病院常任委員会 議案の審査
- 16日 本会議 議案15件可決、認定議案4件認定、請願6件採択、意見書案10件上程・可決、人事同意議案1件上程・同意、認定議案13件上程 予算決算常任委員会 一般会計・特別会計決算認定議案の審査

- 22日 予算決算常任委員会 当初予算編成に向けての基本的な考え方の調査
- 23日 予算決算常任委員会 当初予算編成に向けての基本的な考え方の調査 戦略企画雇用経済常任委員会 所管事項の調査
- 28日 予算決算常任委員会 一般会計・特別会計決算認定議案の審査(総括質疑) 選挙区調査特別委員会 所管事項の調査
- 31日 予算決算常任委員会各分科会(戦略企画雇用経済、防災県土整備企業、健康福祉病院) 決算認定議案の審査 戦略企画雇用経済常任委員会 所管事項の調査、参考人の出席要求について

※この他にも、議会運営委員会、代表者会議、全員協議会、議案聴取会、広聴広報会議、委員長会議、議会改革推進会議役員会など、さまざまな会議を開催しています。